

	<h2 style="margin: 0;">メロディの不思議</h2>	AAFC 例会資料
		2013/05/12
		担当：宇多 弘

### 1. 似た曲がありますね

世の中には、同じまたは似たメロディの曲がありますね。たとえば、はじめて聴いた曲が以前のどれかと似ている場合、曲名が判らないと追いかけてたいです。

判明すれば一件落着、ホッと安心して満足します。このような発見および追跡の楽しさ(および苦しさ)を、これまでに何回か皆様にご紹介してきました。

### 2. 範囲を絞りましょう

有名な原曲メロディがポピュラーな歌曲に、映画に、またはジャズにてカバーされる例は多数、すでに公知の事実です。また同一作曲家の作品間にて似る例はシバシバ、協奏曲のソロ楽器の変更編曲例もあります。いずれも既知であり対象外にしましょう。従って下記のような原曲アレンジ例(カバー例)は含みません。

- △ 1 Benny Goodman “Let's Dance” ←ウエーバー、舞踏への勧誘
  - △ 2 Perry Como “Till the End of Time” ←ショパン、ポロネーズ No6. Op.53
  - △ 3 フランク・シナトラ “Take My Love”他 ←ブラームス、交響曲三番 Op.90 三楽章
  - △ 4 映画 {愛情物語} “To Love Again” ←ショパン、ノクターン Op9-2
  - △ 5 Louis Armstrong “I Get ideas” ←アルゼンチンタンゴ “Adios Muchachos”
  - △ 6 Louis Armstrong “Kiss of Fire” ←アルゼンチンタンゴ “El Choclo”
  - △ 7 MJQ “Softly as in a ...”のイントロ ←バッハ、音楽の捧げもの BWV 1079
- △ 3 の例では五種類のカバー例があるようで、平原綾香さんも歌っているそうです。  
△ 7 の例は1960年頃からクラシックおよびジャズの両方を聴くファンの間ではしばしば囁かれていましたが、最近の検索によると記述例もあり、殆ど公知状態となりました。

対象範囲を次の<逸話>、または<発見>に限定することにします。

- ◎1 “雪の降るまちを” ←ショパン、幻想曲へ短調 Op.49 (皆さんご存知の・・・)
  - ◎2 タンゴ<7月9日> “Nueve de Julio” ←ハチャトゥリアン、“Vn 協奏曲ニ短調”
  - ◎3 “城ヶ島の雨” ←シューベルト、SQ #13 D804 “ロザムンデ” (会員殿ご教示)
  - ◎4 Fourplay/ Fourplay “Bali Run” ←ブラームス、cl 三重奏 Op.114 (報告者)
- 他にも何例か発見しましたが、省略します。

### 3. サンプルです

上記◎2例はタンゴが流行った時期には一般的でした。並べて再現します。

<1> アルゼンチン・タンゴ(邦題)<7月9日> “Nueve de Julio” (2:52)

ホアン・ダリエンソ楽団 Juan D'Arienzo y su orquesta

<2> ダヴィッドオイストラッフ ハチャトゥリアン ヴァイオリン協奏曲. (数分)

アラムハチャトゥリアン指揮 the Philharmonia Orchestra.

以上

今日のおすすめ曲です。  
どうぞお楽しみ下さい。

- 1 ◎J.S. Bach - BWV 645 (1748年) コラール・プレリュード (各社盤) (4:33)
- 2 ◎Bob James "Straight Up" #3 "JAMES" 1996 WPCR-695 (4:52)
- 3 ◎J. S. Bach - BWV 865 (1722年) 平均率 Clavier I/#20 イ短調 Fuga (4:43)
- 4 ◎Lee Ritenour "Festival" #5 "Waiting for You" 1988 GRD-9553 (2:23)
- 5 ◎竹内まりや アルバム"REQUEST" #5 "元気を出して" 1987 32XM-46 (5:13)
- 6 ◎南沙織 アルバム"早春のハーモニー"(1972年) "ふるさとのように" (2:05)

以上